

【質疑並びに一般質問】

代表質問

平成21年第1回定例会は招集日に市長から21年度施政方針が示されました。このため他の定例会とは異なり、施政方針や21年度予算などの総括的な事項について、それぞれ



ミニなかよし広場 (高野台児童遊園)

社会保障費への対応は、どのように考えているのか。

就労世代の定住促進による市民税の確保、企業立地による法人市民税や固定資産税の増収の政策が最も必要になる。今後も高齢化が進展して

経済情勢の混迷に対応を 責任と希望の持てる市政運営を



柏 清 風 (山中一男)

市長のマニフェスト

前回の選挙で掲げた7つの基本政策(市民との協働、教育、子育て、健康づくりなど)を柱とするマニフェスト(公約)の進捗状況について、どのように評価しているのか。

マニフェストには、基本政策と109の事業を掲げている。そのうち、101の事業は、着済みまたは達成しているのか。



柏駅東口ペデストリアンデッキ(ダブルデッキ)

21年度から3カ年の継続事業とし、平成24年3月末までには完成させたい。歩きやすい空間にするため、デッキ表面の勾配や、景観に配慮するほか消費電力の少なく明るいLED照明など、環境面にも配慮していく。

団塊の世代が退職の時期を迎え、市税収入の減少と高齢化の進行が予測される。歳入の安定的な確保と、増大する

子育て支援の南部地区の拠点となる児童センターの整備計画と機能をどのように考えているのか。

南部地区の拠点となる児童センターを、中原ふれあい防災公園に接する1000平方メートルの公共用地を活用して整備する。21年度に基本設計に入り、23年度に着工、24年度当初の開設を目指している。また、同センターでは従来の

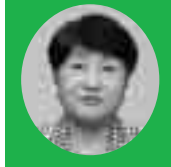
児童センターの機能に加え、子育ての情報発信、身近な場での相談支援、ボランティア育成、子育て支援事業のコーディネート機能などの整備を考えている。

次世代の育成支援 活力ある都市の維持のためには、効果的な子育て支援事業が必要である。市の子育て支援の基本となる「次世代育成支援行動計画」は、21年度で終了するが、22年度から次期5カ年計画の策定について、市民各層の意見の取り込み状況は。

地域経済の活性化策として、プレミアム共通商品券券を取り組んでいく。

護憲市民会議 (本池奈美枝)

借金(市債)をふやすな 新年度は約343億円の借り入れ



柏市の借金は累計で約2500億円

市債と債務負担行為を合わせると約2500億円もの借金がある。1人当たり換算すると約63万円にもなるが、市長の見解は。

一般会計の市債残高は、21年度予算では継続費を初め実施計画に位置づけられた重点事業に伴う合併特例債の増加などによりふえているものである。今後とも各種財政指

標に注意を払いながら市債残高の縮減に努めていく。

所得段階区分を9段階から16段階に改め、保険料率を細分化したことで低所得者の保険料を引き下げたことは評価するが、基準額保険料が3.9%増となっている。保険料の滞納が低所得者に多いとの実態を踏まえ、さらなる軽減策が必要では。



つくばエクスプレス「柏たなか駅」

地域名称の伝承とふるさと 柏市は、柏町、田中村、土村、富勢村、風早村、手賀村などの旧村落が合併した歴史がある。その名称の由来を

低公害車やアイドリングストップ装置、住宅用地球温暖化対策機器の導入費用の一部補助を拡大する。またストンプ温暖化サポーター事業を市民との協働のもと、実効ある普及啓発を展開していく。

柏駅周辺再開発事業 柏駅東口D街区第一地区の市街地再開発事業は、新中央図書館の候補地にもなっている。昨今の経済状況の悪化で、事業に影響はないか。



柏市消防局

柏市・我孫子市消防通信指令事務協議会を設置し、協議を進めている中では、119番通報エリアの拡大による受信件数の増加や類似する町名からの通報対応、行政環境の出力体制についての課題や懸案が挙げられている。沼南町との合併時の経験も生かしながら、平成22年4月からの運用開始を目指していく。

政 和 会 (市村 衛)

21年度予算編成 大型プロジェクトは一時凍結を



市内業者の安定を

中小企業融資資金預託金の増額やセーフティネット緊急窓口の設置を行っているが、市内業者の安定のために請負金額の中間払いなどができないか。また、土木工事は一括して発注するため、市外業者が参入している。一年間切れ目のない仕事を割り振るとか、市と市民が一緒になって危機を切り抜ける必要があると思うが。

予算編成に当たっては、中期基本計画に基づく重点事業の着実な推進や健全財政の確保を図り、実施計画に位置づけた重点施策を中心に、新市建設計画の事業等を調整している。具体的には合併関連安全・安心、健康、子育て支援環境などの施策に重点的に取り組むほか、北部整備、北柏駅周辺整備事業など、将来を見据えた事業も計画的に対応していく。